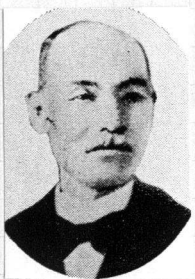


松田正久 まつだ まさひさ 政治家。弘化二年四月十一日肥前國生れ、大正三年二月四日没（八五―九四）。本姓横尾。號江村。明治二年陸軍省の命によりナラン大留學。歸朝後陸軍省、司法省出仕も、のち辭官。十四年西園寺公望等と「東洋自由新聞」創刊、民權の伸張に努めた。次いで鹿児島造幣館教諭兼教頭、また九州進歩黨に加はり、長崎縣議會議長に擧げらる。二十二年衆議院議員（當選七回）、二十三年と憲政友會結成に參與、二十七年衆議院議長。この間藏相、文相、のち法相を歴任。男爵進贈。



譯書、ナリツケ著『訂正布衣道德學』（訂正再版・明治二十一年三月九日牧野書房）がある。